

















## 腹腔鏡下胆嚢摘出術を受けられる患者様へ

氏名 ( @PATIENTNAME )		担当医師 ( )			受持ち看護師 ( )					
暦日	( / )	( / )	( / )	( / )	( / )	( / )	( / )	( / )	( / )	( / )
病日	手術前日	手術当日(前)	手術当日(後)	1日目	2日目	3日目	4日目	5~6日目	7日目(退院)	
達成目標	落ち着いた気持ちで手術を受けることができる 発熱などの風邪症状がない	落ち着いた気持ちで手術を受けることができる 発熱などの風邪症状がない	痛みがある時看護師に伝えることができる ドレーンからの出血がない 血圧などに異常がない	痛みがある時看護師に伝えることができる ドレーンからの出血がない 創部に異常がない	痛みがある時看護師に伝えることができる 病棟内歩行ができる	痛みがある時看護師に伝えることができる 退院後の生活が理解できる	痛みがある時看護師に伝えることができる 退院後の生活が理解できる	痛みがある時看護師に伝えることができる 退院後の生活が理解できる	痛みがある時看護師に伝えることができる 退院後の生活が理解できる	
治療		術後の深部静脈血栓症予防の為、手術室へ行く前に弾力ストッキングを着用します。	手術後、心電図・酸素マスクをつけます リスクに応じて器械で下肢のマッサージを行います	朝、酸素マスクと心電図をはずします						
処置	手術する部分をきれいにします	午前6時に浣腸をします (便の出が悪い時は再度浣腸をする場合があります)		朝、医師がガーゼ交換をします お腹の管を抜きます		背中チューブを抜きます				
薬剤	今まで飲んでた薬があれば医師の指示に従って下さい 昼2時、夜9時に下剤を飲みます		点滴があります 背中に痛み止めのチューブが入ります 痛みが強い時は痛み止めを使います	点滴は終了しましたら抜きます						
検査		手術は、時 分頃からです トイレを済ませ、術衣 T字帯に着替え、歩いて手術室へ向かいます	ベッド上安静です	朝、採血があります						
安静度	病院内自由です 病棟外にでられる時は看護師に声をかけて下さい			院内自由です (初めて歩く時は看護師が付添います)						
栄養	夕食まで食事がとれます 飲みものに関しては手術の順番により異なりますので決まりましたらお知らせします	水や食事をとることはできません うがいはできます		朝、診察が終わってから食事が始まります						
清潔	手術する部分の処置後に入浴して下さい						チューブがなくなればシャワーが浴びれます		入浴できます	
排泄			麻酔がかかった後に尿の管が入ります	朝、診察後尿の管がとれます						
教育	入院時オリエンテーションを行います			ご本人に手術の結果の説明をします						
指導	主治医及び麻酔科医が手術や麻酔について説明します									
説明	手術室看護師が訪問します									